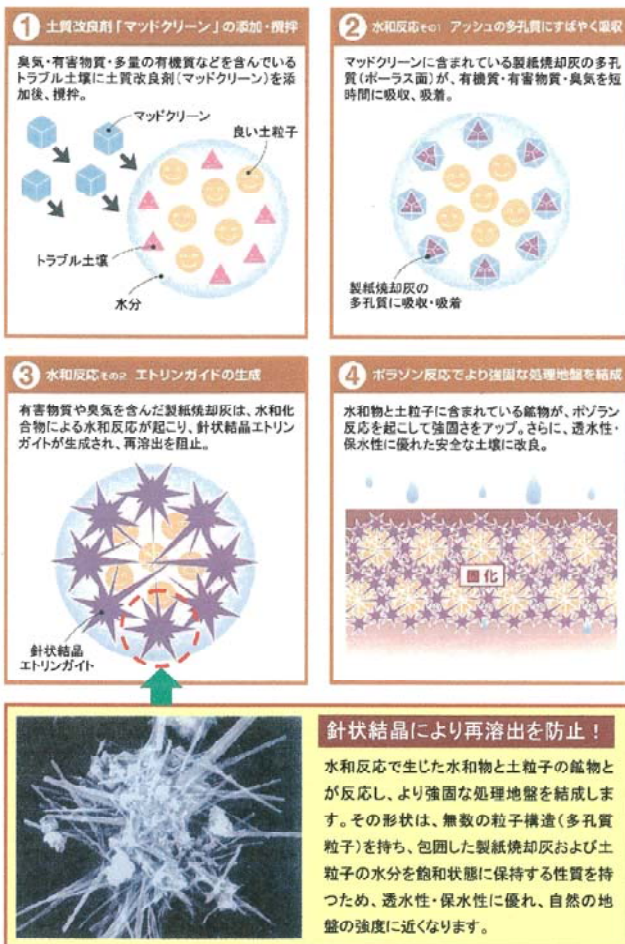


マッドクリーン

本技術は、製紙焼却灰(ペーパースラッジ)の多孔質性を利用した土質改良固化剤(マッドクリーン)である。従来は、セメント系または石灰系固化材で改良を行っており、土壤汚染やアルカリ化が懸念されていた。本技術の活用により、有機質土や高含水比土でも優れた固化性能を発揮し、安全・無害で植生可能な改良土を実現する。

マッドクリーンの主成分は、吸水性に優れた製紙焼却灰(ペーパースラッジ)の他、団粒固化性能の向上に資する天然鉱物とイオン交換機能を有する天然鉱物からなる。これらの主成分により、含水比の高い汚泥や腐敗が進行した有機質を含む含錘泥状物の処理が可能となった。また、改良土のpH調整が可能となり、アルカリ土でも酸性土でも中性域に調整することが可能となった。



マッドクリーン外観

